

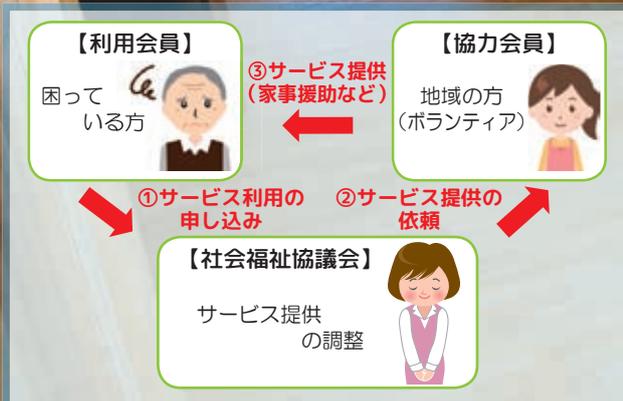


# しあわせsun

社協だより

## あんしんサポート

# 協力会員 募集中!



利用者からの声

自分では、掃除ができないので、週1回掃除に来てもらいながら、私の話にも付き合ってくれるし、助かっているし楽しみにしているんです。

高齢や障がいなどで、日常生活に困っている（例：掃除、買物、外出など）方（利用会員）を、地域の方々（協力会員）の協力により、地域の中で安心して暮らせるまちづくりを目的とした会員方式の在宅福祉サービスです。サービスの利用料は1時間 500円です。

サービスを希望される方、協力会員に登録していただける方は、社会福祉協議会地域づくり支援係までご連絡ください。

### 主な内容

- 2～3ページ …… 平成28年度事業報告・決算
- 4～5ページ …… 平成29年度事業計画・予算
- 6ページ …… 社協会費へのご協力をお願い
- 7ページ …… お知らせ・ご案内

- 8ページ …… シニアスポーツ大会、白樺大学、生活復興支援
- 9ページ …… 成年後見センター、生活あんしん相談室
- 10ページ …… プールからのお知らせ、民生委員制度創設100周年

# 事業報告

## 久慈地域成年後見センター事業(久慈市、管内町村)

- 市民セミナーの開催 (参加者 59名)
- 個別相談の実施 (相談件数 23件)

## 居宅介護支援事業

- ケアプラン作成 (延べ 3,733件)
- 要介護認定訪問調査 (延べ 154件)
- 介護予防プラン作成 (延べ 219件)

## 施設の管理運営

- 総合福祉センターの管理運営
- 「福祉の村」、「屋内温水プール」、「山形老人福祉センター」の管理運営 (指定管理)

## 貸付事業

- 生活福祉資金、たすけあい資金貸付事業 (相談件数延べ 385件、貸付件数 36件)

## その他の事業

- 苦情解決事業、第三者委員の設置 (苦情申し立て件数 0件)
- 福祉基金の積立及び利息の活用 (28年度末現在 253,068,490円、地域ボランティア活動2団体へ助成)
- 共同募金運動の促進

## 貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

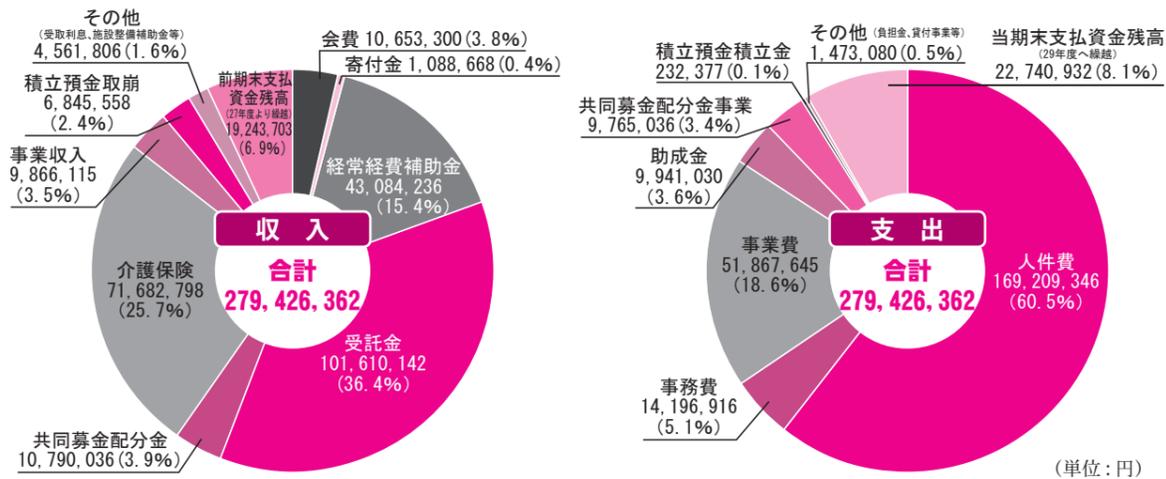
資産の部		負債の部		純資産の部	
科目	金額	科目	金額	科目	金額
流動資産	50,936,003	その他の固定資産	407,469,310	流動負債	35,413,343
現金預金	10,035,765	構築物	802,990	事業未払金	25,304,688
事業未収金	38,047,935	機械及び装置	1,269,210	預り金	16,580
立替金	1,379,603	車輛運搬具	4,679,142	職員預り金	1,853,953
前払費用	497,950	器具及び備品	7,120,184	前受金	45,100
1年以内回収予定長期貸付金	798,000	ソフトウェア	104,040	仮受金	176,750
仮払金	176,750	退職手当積立基金預け金	59,065,190	賞与引当金	8,016,272
固定資産	559,695,146	退職給付引当資産	20,321,517	固定負債	79,386,707
基本財産	152,225,836	福祉基金積立資産	253,068,490	退職給付引当金	79,386,707
建物	150,225,836	財政調整基金積立資産	60,938,547	負債の部合計	114,800,050
定期預金	2,000,000	差入保証金	100,000		
		資産の部合計	610,631,149		
				純資産の部合計	495,831,099
				負債及び純資産の部合計	610,631,149

(単位:円)

## 福祉基金のお知らせ

市民の皆さまや団体・企業等から寄せられた寄付金などを積み立てている福祉基金は、平成29年3月31日現在、253,068,490円の積立額となりました。  
平成28年度に積立額から生じた利息354,504円は、寺子屋合宿事業(子どもたちのボランティア体験)に活用したほか、地域住民の生活を支援するボランティア活動に助成しました。

## 平成28年度 資金収支計算書



平成28年度は、基本方針に掲げた「地域での支えあい活動の推進」、「東日本大震災被災世帯の生活復旧復興の支援」、「生活困窮者自立相談支援事業による生活困窮者支援」、「権利擁護の取り組みの推進」を重点事業に、久慈市をはじめ関係機関・団体と連携を図りながら地域住民の参加・協力を得て、子どもから高齢者まで幅広く事業を展開しました。

また、平成28年台風第10号による災害においては、久慈市等関係機関と連携しながら、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティア派遣など被災世帯の生活復旧支援に努めました。

そのほか、児童生徒を対象とした福祉教育の推進に努めたほか、指定管理者受託事業(3年目「指定期間5年」)においては、「福祉の村」等の施設管理や自主事業の実施など、これまでの実績をふまえ、改善を図りながら事業を推進しました。

以下、主な事業内容は次のとおりです。

## 会の運営

- 理事会5回、評議員会4回、定例監査、出納調査1回、評議員選任・解任委員会1回

## 地域福祉事業

- 地域での支えあい活動の推進(ふれあいサロン実施への支援「実施経費の一部助成、集いの開催、訪問によるサロン立ち上げや活動支援等」、地域福祉講演会の開催)
- 町内会等による除雪要支援世帯に対する除雪活動への助成(登録13団体:内、6団体へ助成)
- 福祉情報の提供(社協だよりの発行「5回」、ホームページの開設「随時更新」、声の広報「24回」)
- 歳末たすけあい運動の実施(823名に激励金を贈呈)
- 介護機器貸し出し事業(貸出件数延べ773件)
- 地域活動支援センターチャレンジランドの運営(延べ145回開催、利用者延べ1,169名)

## ボランティア事業

- ボランティア活動センターの運営(ボランティア登録37団体2,012名)
- 災害ボランティアセンターの設置運営(平成28年台風第10号による災害により設置。活動件数400件、活動ボランティア数延べ3,642名)
- ボランティア保険料(半額)の助成(392名)
- 地域ボランティア活動助成事業の実施(助成団体2団体)
- 手話入門教室の開催(参加者延べ21名)
- あんしんサポート事業(有償ボランティアによる家事援助サービス等利用件数延べ718件)

## ふくしサロン「しあわせSUN」の運営

- 「ご近所介護ステーション」(デイサービス利用者・一般入場者等 2,917名)
- 「つどいの広場」(子育て親子の交流、相談会等 親子等利用者延べ8,210名)

## 福祉教育

- 鯉のぼりフェスティバルの開催(15保育園 325名参加)
- 寺子屋合宿の開催(小学生66名、ボランティア40名)
- 福祉作文コンクールの実施(応募作品41編)
- 福祉教育出前講座の実施(小学校等に出向き車いす体験等延べ30回)

## 受託事業

- 敬老会事業(対象者数6,104名)
- いきいきシニアスポーツ大会(参加者512名)
- 白樺大学(高齢者生きがい教養講座)の開催(参加者延べ514名)
- 地域包括支援センターランチ事業
- 日常生活自立支援事業(久慈市利用契約件数74件、相談件数延べ2,280件)
- 生活支援相談員設置事業(被災世帯訪問延べ358世帯、被災地区サロン延べ69回)
- 精神障害者社会適応訓練(1名を68日受け入れ)

## 生活困窮者自立相談支援事業(久慈市、管内町村)

- 生活あんしん相談室の運営(相談件数延べ3,108件、内、久慈市1,706件)

## 福祉教育

- ◇寺子屋合宿の開催（小学生対象の1泊2日の体験学習）
- ◇福祉作文コンクールの実施
- ◇鯉のぼりフェスティバルの開催
- ◇福祉教育出前講座の実施



寺子屋合宿

## 貸付事業

- ◇生活福祉資金、たすけあい資金貸付事業の実施

## 居宅介護支援事業

- ◇要介護認定調査の受託・実施
- ◇介護予防プラン作成の受託

## 受託事業

- ◇敬老会事業の実施
- ◇いきいきシニアスポーツ大会の実施
- ◇高齢者生きがいづくり事業（白樺大学）
- ◇地域包括支援センターランチ事業の実施
- ◇生活支援事業の実施（被災世帯訪問等）
- ◇精神障害者社会適応訓練事業の実施
- ◇日常生活自立支援事業（あんしんねっと）の実施

## 生活困窮者自立相談支援事業（久慈市及び管内町村）

- ◇生活あんしん相談室の設置運営
- ◇支援調整会議の開催

## その他の事業

- ◇苦情解決事業、第三者委員の設置
- ◇福祉基金利息の活用（地域ボランティア活動助成）
- ◇共同募金運動の促進

## 施設の管理運営

- ◇総合福祉センターの管理運営
- ◇「福祉の村」、「屋内温水プール」、「山形老人福祉センター」の管理運営（指定管理）



災害ボランティアセンター

## 地域福祉事業

- ◇地域での支えあい活動の推進（地域座談会・地域支えあい研修会の開催等）
- ◇ふれあいサロン実施への支援（訪問相談、地区での集いの開催）
- ◇町内会等による除雪要支援世帯に対する除雪支援活動への助成
- ◇福祉サービス情報の提供
- ◇心配ごと相談所の設置運営
- ◇歳末たすけあい運動の実施
- ◇介護機器貸し出し事業の実施
- ◇地域活動支援センターチャレンジランドの運営

## ふくしサロン「しあわせSUN」の運営

- ◇「しあわせSUN ご近所介護ステーション」の運営
- ◇「しあわせSUN つどいの広場」の受託・運営

## 生活支援・介護予防体制整備事業

- ◇生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築

## 久慈地域成年後見センター事業

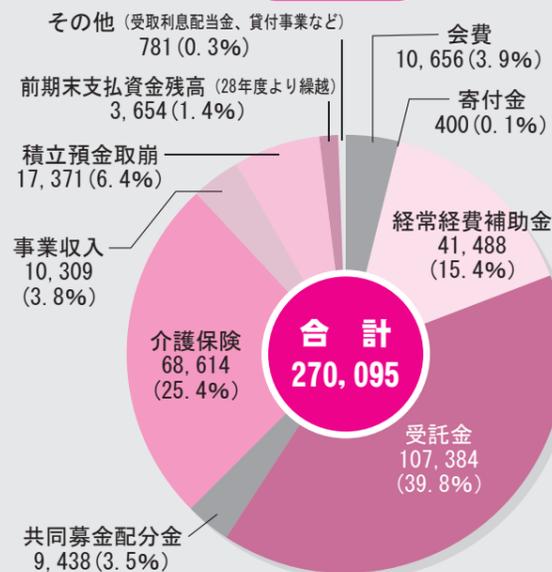
- ◇成年後見制度の利用支援、普及・啓発
- ◇市民後見人の育成及び支援
- ◇法人後見の受任

## ボランティア事業

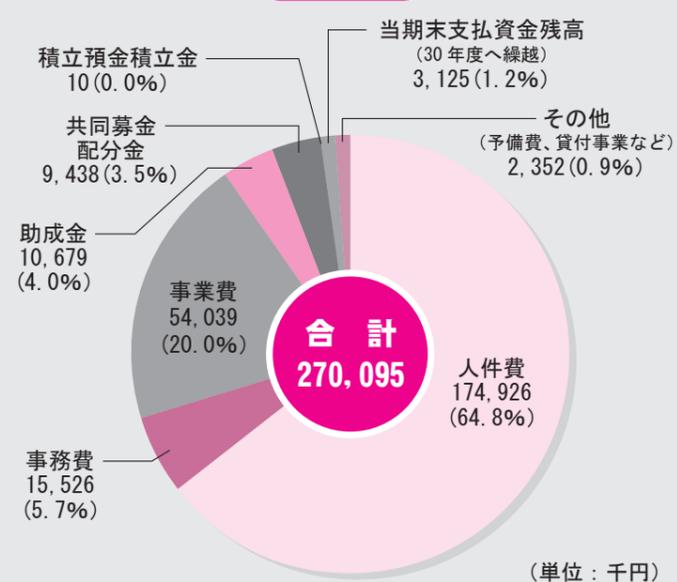
- ◇ボランティア活動センターの設置運営
- ◇災害ボランティア活動の推進
- ◇ボランティア保険料の助成
- ◇地域のボランティア活動への助成（福祉基金利息活用）
- ◇あんしんサポート事業の実施（ボランティアによる家事援助等）
- ◇ふれあいサロンの集いの開催
- ◇福祉まつりの開催

## 平成29年度 資金収支予算

### 収入



### 支出



## ～ 社協会費へのご協力のお願い ～



一世帯 1,000円のご協力をお願いいたします。

ふくしのまちづくりのための貴重な財源として活用させていただきます。

久慈市社会福祉協議会（社協）は、「誰もが参加し、支えあい、共に創ろう ふくしのまち」を基本目標に、各種事業を展開しております。

全ての市民が、住みなれたまちで健康で生きがいを感じ、ふれあい、支えあいを大切にする地域社会の実現に向けて、平成29年度は「地域での支えあい活動の推進」、「久慈地域成年後見センター事業」、「生活支援・介護予防体制整備事業」、「生活困窮者自立相談支援事業」を重点事業として推進してまいります。

活動を支える財源は、市民の皆様からご協力いただいている会費や寄付金、久慈市からの補助金や委託金、共同募金からの助成金のほか、介護保険事業による自主財源の確保にも努めております。〔4～5ページの事業計画と予算もご覧ください〕

今年度も昨年同様、一世帯 1,000 円の会費を福祉委員（行政連絡区長）さんを通じてお願いいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、東日本大震災及び昨年台風10号で被災された世帯（家屋が全壊・半壊した方や失業・収入減などの間接的な被害を受けた方）につきましては、可能な範囲（納入見送りでもかまいません）でご協力くださいますようお願い申し上げます。

### ●平成 28 年度社協会費の実績報告

10,361 世帯より 10,347,300 円のご協力をいただきました。ご協力いただいた会費は、ふれあいサロンやあんしんサポート事業など、地域福祉活動の財源として活用いたしました。ご協力ありがとうございました。

### ご寄付 ありがとうございました

（平成 29 年 2 月から平成 29 年 6 月まで）

#### ◆福祉基金

- 趣味の作品展示即売会出品者一同  
..... 23,480 円
- 匿名(1名) ..... 5,000 円

#### ◆災害支援事業

- アレン記念協会 ..... 11,121 円

#### ◆法人運営事業

- 匠の会 ..... 41,378 円
- ボランティアサークルホットタウン  
..... 10,000 円
- 匿名(1名) ..... 30,000 円  
(敬称略)



### 平成29年度 久慈市共同募金委員会 助成事業の助成団体決定

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」活動を支援するため、次の2団体に備品整備費として総額12万円を助成することに決定しました。

この助成は平成28年度に皆様からご協力いただいた赤い羽根共同募金が活用されるものです。

- ふれあいサロンほっこり 田屋町（代表 柴田 トク子）  
事業名：健康度アップ事業  
整備品：DVDプレーヤー、レクリエーション用具
- じぇじぇじぇ元気健康体操実行委員会 寺里（代表 中川 久）  
事業名：健康福祉まちづくり事業  
整備品：DVDプレーヤー、ポット

### 鯉のぼり フェスティバル



4月27日に福祉の村で「鯉のぼりフェスティバル」を開催しました。市内15カ所の保育園やこども園の子ども達329名が参加。みんなで「よいしょ！よいしょ！」とロープを引っ張り約100匹の鯉のぼりを掲揚しました。

鯉のぼりの一部は、市民の皆様からご寄付いただいたものです。ご寄付いただいた皆様、ありがとうございました。



## 「しあわせSUN」 つどいのひろば行事予定

- ・絵本読み聞かせ会「よんで！よんで！！」  
7/7(金)・8/4(金)・9/1(金)
- ・スマイル子育て相談会  
7/14(金)・8/25(金)・9/15(金)
- ・親子あそびの講習会「SUNSUNひろば」  
7/21(金)・8/10(木)・9/8(金)
- ・まちの保健室（健康相談）  
7/8(土)・8/18(金)・9/8(金)

◇時間 いずれも10時30分～  
（まちの保健室のみ10時～）

※行事予定は変更になる場合がありますので、  
ご確認をお願いします。

## おもちゃマーケットのご案内

ご家庭で使用しなくなった  
不要なおもちゃがありましたら、  
ご寄付くださるようお願い  
いたします。おもちゃのリ  
サイクルを目的としたつどい  
の広場主催の「おもちゃマーケット」で  
皆様に安価で販売させていただき予定で  
す。赤ちゃんのおもちゃ、ままごと、ロボッ  
トなど大歓迎。汚れていてもお引き取りし  
ます。

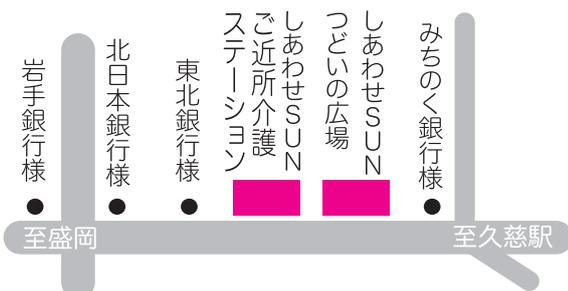


なお、勝手ながらぬいぐるみ、絵本は相  
当数在庫がございますので、ご遠慮さ  
せていただきます。ご了承下さい。

※おもちゃマーケットは、やませあきんど  
祭り中に開催します。

◇連絡先：しあわせSUN つどいの広場  
☎61-3933  
※火曜日は定休日です

### 案内図



## 山形老人福祉センター自主事業 「健康づくり教室①」参加者募集

- ◇日時：7月13日(木)  
午前10時から11時30分
- ◇場所：山形老人福祉センター
- ◇内容：講話・実技 こころとからだの健康  
づくり～みんなで楽しく笑おう～
- ◇参加対象：市内に居住する中、高齢者
- ◇参加費：無料
- ◇申込み：7月6日(木)までに  
社協山形事務所 ☎72-2800へ

## 山形老人福祉センター自主事業 「パークゴルフ講習会」参加者募集

- ◇日時：7月27日(木) 午前9時受付
  - ◇場所：平庭高原パークゴルフ場(雨天決行)
  - ◇参加料：800円(コース利用料と昼食代として)  
※クラブが無い方………1,000円  
シーズン券をお持ちの方…500円
  - ◇定員：30名
  - ◇申込み：7月19日(水)までに  
社協本所 ☎53-3380または  
社協山形事務所 ☎72-2800へ
- ※本事業は市老連健康づくり事業と共同して開催します。

## 子ども茶道・生け花教室の 参加者募集(初心者歓迎!)

小中学生を対象に礼儀作法・お茶の頂き方・生  
け花の創作などの講習を行います。

- ◇日程：茶道教室…11月12日まで(月2～3  
回) 毎回9時30分～11時30分  
生け花教室…来年3月4日まで(月1  
～2回) 毎回9時30分～11時

※毎回日曜日開催、同日での開催はな  
いため両教室の受講が可能です。参  
加できる時だけの受講も可能です。

- ◇場所：福祉の村 茶室(久慈市旭町7-127-3)
- ◇参加費：茶道教室 1回：400円(茶、菓子代)  
／生け花教室 1回：1,000円(花代)
- ◇申込み：社協本所 ☎53-3380  
※お問い合わせのみでもお気軽にどうぞ!

## シニアスポーツ大会

平成29年度久慈市いきいきシニアスポーツ大会を7月7日(金)午前10時からサン・スポーツランド久慈総合運動場(雨天時：久慈市民体育館)で開催いたします。

市内11地区に分かれてリレーや各種団体種目、各地区工夫をこらした応援等で毎年大会を盛り上げています。上位入賞選手・チームは久慈市の代表として県大会へ出場することとなる重要な大会です！

地域のシニアのはつらつプレーに大きなエールをお願いします！会場は入場無料です。



## 平成29年度 高齢者講座 白樺大学

白樺大学は健康維持と生きがいづくりを目的に、市内の概ね60歳以上の方を対象として開催しています。開講式・閉講式、市内6地区を会場に開催する地区学級、課外学習なども行いながら8月から3月にかけて全9回開催いたします。

学習内容は、自分の体の状態の変化などを確認する体力測定会や、久慈市の文化や郷土、現在の久慈市を学ぶ学習、健康増進につながる実技を交えた講習など様々で、参加者も年々増加し、延べ500名程が参加する大人気講座です。今年度も多くのご参加をお待ちしております。

## ■開講式

- ◇日時 8月4日(金) 午前10時30分～
- ◇内容 健康講話「笑いの効用」
- ◇講師 日本笑い学会 高橋 綱紀 氏
- ◇場所 山形老人福祉センター
- ◇参加費 無料
- ◇その他 久慈市役所から送迎バスを配車いたします。
- ◇申込み 7月21日(金)までに社協本所 53-3380まで
- ※ 興味のある講習会や、身近な地区だけの参加も可能です。

## ■平成29年度開催計画(予定)

8月4日	健康講話「笑いの効用」
8月	課外学習
9月	河南地区「体力測定」
10月	山根地区「料理教室」
11月	大川目地区 未定
12月	宇部地区「しめ飾り」
1月	長内地区 未定
2月	湊地区「ニュースポーツ」
3月	閉講式「健康講座」

## 東日本大震災・平成28年台風第10号大雨災害生活復興支援のお知らせ

久慈市社会福祉協議会では、被災された皆さまを対象に、ボランティアの派遣、生活復興のための資金の貸付、生活支援相談員による訪問活動を行っています。お気軽にお電話ください。

## ■ボランティアの派遣(ボランティア活動センター)

- ボランティアが引っ越しや掃除などのお手伝いをします。

## ■生活復興のための資金の貸付

- 被災した所得が少ない世帯が対象で、住居の移転費、家具什器等購入に必要な経費の貸付です。貸付金額、貸付条件等詳細については、お問い合わせください。

## ■生活支援相談員による訪問活動

- 相談員が被災された世帯を訪問し、体調の変化や心配ごとなどをお伺いしています。お電話での相談はもちろん、ご希望に合わせて訪問いたしますので、お気軽にご連絡ください。



【問い合わせ先：社協本所 地域福祉課 ☎53-3380】

# 平成29年度久慈地域 市民後見人養成講座

「市民後見人」とは、家庭裁判所から後見人として選任された市民のことで、新たな権利擁護の担い手として、身近な立場からのきめ細やかな支援が期待されています。

- 会場** 久慈市総合福祉センター  
**定員** 30名程度  
**対象者** 久慈市・洋野町・野田村・普代村に居住する年齢25歳以上の方で、福祉への理解と熱意があり、全日程参加できる方  
**受講料** テキスト代 3,000円  
**開催日時** 9/5・12、10/3・17、11/7・14・21 9:30～16:30 全7回  
**申込方法** 8月17日(木)までに申込書を社協に提出してください。  
 ※申込書は社協又は福祉事務所窓口で配布のほか、社協ホームページからダウンロードできます。

【問い合わせ先】 ☎ 53-3380 ・ FAX 52-7715

# 成年後見センターの ご案内

こんなことで困っていませんか

子供がいないので  
将来認知症になった時  
お金の管理などが心配

親が亡くなった後、障害のある子供の財産管理を誰に頼めばいいの？

障害年金で生活しているけど  
通信販売で次々と不要なもの  
を買ってしまい生活できない

成年後見制度を利用するには  
どうすればいいの？

家族がいても関わりを拒否している

判断能力が低下し入院中  
本人でなければ預金を引き  
落とせないで入院費の  
支払いができない

もしかしたら  
虐待かも

一問い合わせ先  
☎ 53-3380  
FAX 52-7715



# 「生活あんしん相談室」のご案内

。。。こんな不安や心配を抱えていませんか？。。。

仕事が見つからない  
仕事が続かない

家賃が払えない  
住むところがない

家族のことで相談したい  
家族がひきこもっている

どこに相談して  
いいかわからない

収入より借金が多く  
家計が苦しい

ひとりで悩まずご相談ください。一緒に解決する方法を探しましょう。

相談無料

個人情報厳守

【問い合わせ先】 ☎ 61-3741 (直通電話) ・ FAX 61-3190



## 福祉の村屋内温水プールからのお知らせ

### 開館時間変更のお知らせ

7月～8月は9時開館となります。  
7月19日～8月16日までの夏休み期間は休まず営業します。

### 「ファミリー」教室開催のお知らせ

日時	平成30年3月までの毎週土曜日 午前10時30分～11時15分
対象員	就学前児童（3歳～6歳）とその保護者 1教室 10組（定員になり次第締切）
入場料	1ヶ月分前納制（500円×回数） ※申込時点で参加者が3組未満の場合は、その月の教室は休講とさせていただきます。 ※就学前児童1名と保護者1名のペアで1回分の入場料となります。 ※3名以上の場合、就学前児童1名につき300円、保護者1名につき500円を加算します。 ※指導料は無料です。
指導内容	水難事故防止にも役立つ呼吸法・まばたきなどの水泳の基礎を親子で楽しみながら練習します。

### 夏休みポイントカードキャンペーン

ポイント付与期間：平成29年7月1日～8月31日

対象	中学生以下
内容	1回ごとに1ポイント付与し、3ポイントたまると次回の利用料が無料になります。 ※無料分の有効期限： 平成29年9月30日

申し込み・問い合わせ

福祉の村屋内温水プール

☎ 53-9292



## 民生委員制度創設100周年!!

### 民生委員・児童委員とは

「民生委員法」と「児童委員法」に基づき厚生労働大臣から委嘱された、地域福祉の推進役です。このうち、特に児童福祉の相談支援を専門とする人を主任児童委員といいます。今年で100年を迎える日本固有の福祉制度ボランティアとして、皆さんの住む地域で活動しています。

### 地域でどんな活動をしているの？

民生委員・児童委員は、日常生活の困りごとの“身近な相談役”です。お年寄り、心身に障がいのある方、育児や子どもの問題、生活困窮世帯など、生活上の相談に応じながら、福祉サービスを提供する専門機関や行政機関につなぎます。また、地域全体の見守り・訪問活動などを日常的に行っています。

### 私の地域にも民生委員・児童委員はいるの？

人口に応じた地区数・委員定数の定めに基づき、民生委員・児童委員は地区ごとに1人配置され、主任児童委員は複数の地区にまたがって広く支援をしています（任期3年）。全国の民生委員・児童委員（主任児童委員含む）は約23万人、岩手県では3,763人、久慈市では136人が活動しています。

民生委員・児童委員は、同じ地域に暮らす住民目線で、安心して住み続けられる地域づくりのために活動する、地域になくてはならない存在となっています。

生活上の困りごとは、民生委員・児童委員へお気軽にご相談ください。

**※法律で守秘義務が定められていますので、安心してご相談ください。**

お住まいの地域の担当委員を知りたい方は、久慈市社協(☎53-3380)へお問い合わせください。

